

個人向け

なごや新型コロナウイルスワクチン
長期的な副反応相談窓口

ワクチン接種から2週間以上経っても続く長期的な副反応が疑われる方の相談窓口です。治療および予防接種健康被害救済制度の案内が受けられます。

TEL 090-1886-6370
090-1886-6380

(午前9時～午後5時)※土・日・祝日を除く

詳しくは
コチラ



名古屋に泊まると
最大5,000円引き！

『シャチ泊』

期間 令和5年2月28日(火)まで

詳しくは
コチラ



事業者向け

中小企業事業展開
支援補助金

新たな事業分野への進出や事業拡大のための経費を補助する、名古屋市の事業が9月1日より始まりました。

申請受付期間は10月14日まで

申請用紙が必要な方は
ひび美咲事務所までご連絡ください。

詳しくは
コチラ



新型コロナウイルス感染症による
小学校休業等対応助成金

子どもの世話のために保護者が休暇を取得できるよう、有給の休暇制度を設けていただき、年休の有無に関わらず労働者が利用できるよう環境整備された事業主への助成制度です。

詳しくは
コチラ



名古屋市会議員

ひび美咲

教育子ども委員会 / 都市活力向上特別委員会 副委員長



LINEでコロナ関連情報など
お役立ち情報を配信中

QRコードを
読み込んで友達追加



LINE公式

保育園に通う息子の育児と仕事に日々奮闘中。
モットーは「困難に直面した時や、辛い時こそ笑顔」。

名古屋市ニュース Pick up

子どもの放課後の居場所づくり

共働き世帯の増加により、小学校の放課後ニーズは増加しています。名古屋市は保護者の正確なニーズを把握するため、昨年5月にアンケートを実施しました。その結果を受けて、子ども青少年局としての方向性が示されました。

- ①学童がない学区については、早急にトワイライトスクールをルームに移行する。
- ②学童がある学区についても、待機児童やニーズが高い場合、トワイライトスクールをルームに移行する。
- ③学童、トワイライトスクール・ルームについて質の向上・確保を図るため、スタッフ体制の強化・人材確保の支援を行う。

男性トイレにサニタリーボックスを設置

前立腺がんて摘出手術を受けた患者さんの中には、尿漏れパッドを使う方がいます。外出時にトイレで捨てることができず困っている実態を受けて、市は区役所や支所の男性トイレにサニタリーボックス(汚物入れ)の設置を決め、順次配置を始めました。

「おくやみコーナー」が名東区役所にも



市は、親族などが亡くなった場合にさまざまな手続きが一括でできるワンストップ窓口「おくやみコーナー」を試行開設する区役所、支所を拡大。名東区でも令和4年7月より始まりました。

オミクロン対応ワクチンについて

従来ワクチンを2回以上接種しており、前回接種日より5ヶ月以上経過した12歳以上の方を対象に、次回接種時はオミクロン対応ワクチンとなる予定です。(1回目2回目が未接種の方は従来ワクチンとなります)。10月半ば開始予定で準備を進めています。

ひび美咲事務所 平日 午前10時～午後5時まで

〒465-0025 名古屋市名東区上社1-402 柴昭ビル1E
TEL : 052-777-3193 FAX : 052-777-7330
Email hibikenoffice@hibiken.com

 <https://www.facebook.com/hibi.misaki/>
 <https://www.instagram.com/misaki.hibi/>

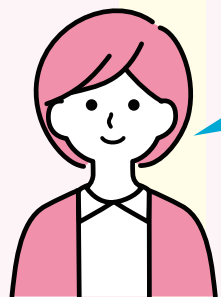


議会だより6月定例会

ひび美咲の市政活動報告です。
6月の本会議における個人質問と市の答弁より、
要点を抜粋してご報告します。



食物アレルギーのある子どもの給食費について



こんなご相談をいただきました

子どもに食物アレルギーがあり、給食の献立で牛乳とデザートしか食べられない日も多くある。給食の献立を見ながら、食べられる材料でできるだけ同じメニューのお弁当を持たせているから、**月の給食費(全額)+お弁当費で食費が2倍かかる。食べられない部分の給食費だけでも減額できないか。**また、アレルギーのある子も食べられるメニューを増やして欲しい。

食物アレルギーを持つ子どもたちは年々増加傾向にある。本市においてもアレルギーのある児童数は、令和元年度は7,787人だったが、令和3年度には8,264人。内アレルギーはあるものの一部弁当を持参した上で給食を喫食している児童が1,915人と年々増加傾向にあるのは明らかである。



ひび美咲

現行では少しでも給食を食べた場合には一食分の給食費が徴収されるが、アレルギーの重さにより給食費の一定割合を公費負担にすることにより、給食費の減免をしてはどうか。また、アレルギーのある子どもが食べられる献立を1つでも多く増やせないか。

教育次長

一部の学校ではアレルギーにより牛乳だけ飲んで他の献立を食べない児童への柔軟な対応として、牛乳代を除く給食費の一部210円を返金している事例がある。今後、この方法を市内すべての学校に展開することにより、アレルギーのある子どもの給食費の軽減をしていきたい。

アレルギーで牛乳だけ利用の子ども

市、給食費差額返金へ

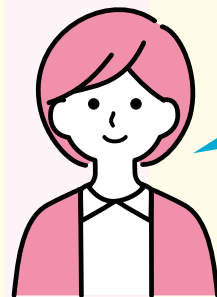
市議会六月定例会は二十一日、個人質問が始まり、六議員が登壇した。市教委は給食費について、食物アレルギーで給食が食べられず牛乳しか飲めない児童を対象に、一日あたり牛乳代五十六円のみを徴収し、差額を返金する方針を明らかにした。個人質問は二十三日、二十四日にもある。給食費は一日あたり二百六十六円で、牛乳代五十六円を含んでいる。日比美咲議員(民主)の質問に、市教委の太田宜邦教育次長が「給食で牛乳しか飲めない児童には、牛乳代を除く給食費二百一十円(一日あたり)を返金している事例を把握している。この方法を広く展開する」と答弁した。

市教委によると、ほとんどの学校は現在、食物アレルギーでその日の給食の一部しか食べられなくても全額を集め、全部食べない時には一日分を返金している。市内では、牛乳しか飲めず、他の献立を食べなかつた場合に二百一十円を返金していた例があった。

給食費は一月だと四千四百円。市内には、給食の一部に食べられない物があるために弁当を持参している児童が千九百十五人いるという。(蓮野亜耶)

中日新聞掲載

パートナーシップ・ファミリーシップ制度について



こんなご相談をいただきました

同居するパートナーの子どもと自分の子どもが別々の保育園で、送迎が大変。パートナーとして認められない(家族として認められない)ことで生きづらさを感じる。異性であれば「当たり前で認められること」が同性だと認められないのはなぜ?

【パートナーシップ・ファミリーシップ制度とは】

主に同性カップルなどの性的マイノリティの当事者二人がパートナー関係であることを認証する制度。(法律に基づく権利や義務は発生しないが、公的・民間サービスに活用できる)パートナーシップ制度は全国20の**政令指定都市では半数以上**の12市が導入済み。

今回私が提案したいのは、パートナーシップのその先、ファミリーシップ制度についてである。同性のカップルなどを「結婚に相当する関係」と認めるのがパートナーシップ制度であり、パートナーの同居する子供も家族として認めるのがファミリーシップ制度。先駆的に2021年にこの制度を導入した明石市では、**医療機関で家族として説明を受けることはもちろん、市営住宅に同性カップルと子供が入居できたりもする。**



ひび美咲

本市では2020年に伊東前副市長より「2021年度にはパートナーシップ制度を導入する」とご回答があつてから2年が経過。その間委員会内でも議論が行われ、明確な導入時期が出てこないまま、現在に至っている。

制度の導入さえあれば、一つの家庭としてお互いの子ども同士が同じ権利を得られていたかもしれない。私の元に相談に来られた方のように、制度が整っていないために支援が受けられなかった当事者たちの生きづらさを目の当たりにした。これは人権問題そのものだと考える。

そこで人権問題を所管するスポーツ市民局長にお伺いしたい。パートナーシップ制度の今年度中の導入をどうお考えであるのか。また、導入するのであれば、カップルだけでなく、その子どもを視野に入れた、より具体的なファミリーシップ制度の導入を検討すべきだと考えるが、どうか。

スポーツ市民局長

パートナーシップ制度については、名古屋市男女平等参画基本計画2025において、制度の導入に向けて検討を進める。また制度創設により受けられる市民サービスについては、具体的に庁内調整を行っている。子どもを含めた制度とすることについても、他都市の状況を参考にしつつ**今年度中にパートナーシップ・ファミリーシップ制度の導入に向けて具体的な検討を進めていく。**